

平成30年度

事業報告及び決算書

公益財団法人 倉敷考古館

## 平成30年度事業報告

### 1. 遺物の蒐集及び展観 (定款 第四条の1)

- ・遺物の常設展示を行い、吉備地方を中心にした考古学資料がいつでも展観可能とした。
- ・外部博物館等へ考古遺物、関連写真を貸し出して展示協力を行い多くの人に展観してもらった。  
岡山県立博物館、倉敷国際ホテルに資料貸出展示を行い観光客への啓蒙活動を実施  
サライ出版部、吉川弘文館に写真提供
- ・就実大学人文科学部との連携事業としてキャプションの英語翻訳を授業の中に取り入れてもらった。継続
- ・就実大学との連携事業として安養寺瓦経の撮影と画像処理を行い不鮮明な瓦経をコンピューターにより処理して展観可能とした。継続中
- ・春の企画展「備前 美の源流展」を開催した
- ・秋の特別展「バーナードリーチ古代に出会う」を開催した
- ・草月流倉敷支部華道展「古代とDEAU」を開催し考古資料と華道のコラボを行った
- ・倉敷青陵高校書道部の企画展を開催し、考古資料を展示している中で生徒による書のギャラリートークを行った。

### 2. 遺物の保管並びに保管の受託 (定款 第四条の2)

- ・就実大学人文科学部と連携協定を締結し、事業として文献資料と出土資料のデータベース作成を支援してもらい遺物保管の電子化に取り組んだ。継続中
- ・就実大学人文科学部の博物館課程の学生により考古資料の整理保管を行った

### 3. 遺跡・遺物の調査及び研究 (定款 第四条の3)

- ・大学、公設機関から研究者、学生の考古資料熟覧のため来館した。調査・研究への支援協力を行った。  
岡山大学大学院生、岡山大学研究員、奈良大学学部生、佐世保市教育委員会、大阪大学大学院生
- ・岡山大学考古研究室に資料貸出を行い調査研究を実施中(飯森山1号墳出土品)

### 4. 考古学に関する印刷物の刊行 (定款 第四条の4)

倉敷考古館春の企画展 「備前 美の源流展」 図録刊行  
倉敷考古館秋の特別展 「バーナードリーチ古代と出会う」 図録刊行  
平成30年度 倉敷考古館レポート 刊行

### 5. 考古学に関する集会、講演会 (定款 第四条の5)

- ・「吉備の古代史入門」講演会開催 倉敷市環境交流スクエア
- ・「ようこそリーチ先生」作家の原田マハ先生による特別講演会開催
- ・就実大学、ノートルダム清心女子大、岡山商科大学の博物館学芸員実習生(博物館実習)を受け入れ考古学と博物館学の集会を開催した。
- ・就実大学博物館学芸員講座履修生のための特別講義を開催した

### 6. その他必要な事業 (定款 第四条の6)

7. 入館者の状況

年間	開館日数	248 日
同	休館日数	117 日
年間	入館者総数	3,760 名
	一日平均の入館者数	15 名

(1) 月別の入館者数

月別	平成30年度	平成29年度	平成28年度
4月	711	224	334
5月	242	571	503
6月	243	396	310
7月	101	279	241
8月	824	367	330
9月	226	195	211
10月	420	486	528
11月	419	271	328
12月	81	128	128
1月	182	149	159
2月	107	331	373
3月	204	186	274
合計	3,760	3,583	3,719

(2) 入館者種別の人数と入館料

種類別	入館料 (円)	人数	金額 (円)
一般	500	1,374	687,000
〃 団体	400	769	307,600
(企画展・特別展)			
一般 団体	360	172	61,920
小計		2,315	1,056,520
大学・高校生	400	109	43,600
〃 団体	320	34	10,880
(企画展・特別展)			
大学・高校生 団体	280	3	840
小計		146	55,320
中学・小学生	300	70	21,000
〃 団体	240	54	12,960
(企画展・特別展)			
中学・小学生 団体	200	50	10,000
小計		174	43,960
いきいきパスポート	150	8	1,200
学校メンバーズ制度	年会費	4校	202,500
学校メンバーズ入館者		80	-
年間パスポート	3,000	0枚	0
年間パスポート利用者	-	0	-
招待券等利用者	-	141	-
無料入館者	-	697	-
JRぐるりんパス	-	199	-
合計		3,760	1,359,500

展覧会名	入館者総数	期間
草月 岡山県支部展「古代とのDEAI」	590	4/25～30
『備前 美の源流展－土と炎の造形美－』	365	5/16～6/27
『バーナード・リーチ古代と出会う－ようこそリーチ先生－』	885	9/19～11/9
岡山県立青陵高等学校書道部「書の見どころ展」	190	12/23～1/27

無料開放日 (大原美術館、倉敷民藝館、語らい座等と合同)	606	8/4
------------------------------	-----	-----

JR岡山・倉敷ぐるりんパス 平成30年1月分から12月分まで

	単価	JRの販売枚数	金額 (円)
大人	108	2,742枚	296,136
小人	54	98枚	5,292
合計		2,840枚	301,428

金額 (円)	
28年度	1,186,326
29年度	575,802

## 8. 刊行物等販売状況

種別	数量	金額 (円)
解説	74	7,400
優品展図録	23	2,300
棟方展図録	5	500
備前焼展図録	285	57,000
リーチ展図録	778	155,600
絵ハガキ	84	3,060
絵ハガキセット	0	0
研究集報1号～13号	16	32,000
拓本 大・小	66	8,300
拓本大・小 各セット	44	15,823
A4クリアファイル	82	7,000
チケットケース	71	5,900
一筆箋	20	1,800
しおりセット	1	50
合計		296,733

# 正味財産増減計算書

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
事業収益			
入館料	1,660,928	2,302,492	△ 641,564
刊行物等収入	296,733	402,029	△ 105,296
手数料収入	225,500	208,960	16,540
寄付金収入			0
受取寄付金	9,712,040	9,593,000	119,040
補助金収入			0
受取補助金	0	0	0
雑収益			0
受取利息	87	1,087	△ 1,000
資料貸与料	4,955,000	5,022,000	△ 67,000
雑収入	0	0	0
経常収益計	16,850,288	17,529,568	△ 679,280
(2) 経常費用			
事業費			
給料手当	7,471,381	9,578,974	△ 2,107,593
福利厚生費	859,986	1,351,510	△ 491,524
旅費交通費	240	57,040	△ 56,800
通信運搬費	94,616	109,036	△ 14,420
什器備品費	22,000	111,919	△ 89,919
修繕費	1,920,240	0	1,920,240
賃借料	2,128,032	2,146,176	△ 18,144
警備費	512,573	453,600	58,973
印刷製本費	803,857	585,676	218,181
諸謝金	10,000	0	10,000
調査整理費	0	0	0
リース料	668,390	666,662	1,728
雑費	588,464	210,805	377,659
減価償却費	47,178	47,178	0
応援する会業務委託費	0	380,000	△ 380,000
クラスター事業費	213,580	0	213,580
管理費			
給料手当	1,867,845	2,394,743	△ 526,898
福利厚生費	214,996	337,878	△ 122,882
旅費交通費	60	14,260	△ 14,200
通信運搬費	23,654	27,259	△ 3,605
消耗品費	168,799	252,033	△ 83,234
光熱水料費	285,891	316,021	△ 30,130
賃借料	532,008	536,544	△ 4,536
保険料	65,700	65,700	0
図書新聞代	0	6,186	△ 6,186
リース料	167,098	166,666	432
雑費	147,116	52,701	94,415
経常費用計	18,813,704	19,868,567	△ 1,054,863
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 1,963,416	△ 2,338,999	375,583
所蔵品評価損益	0	11,765,000	△ 11,765,000
評価損益等計	0	11,765,000	△ 11,765,000
当期経常増減額	△ 1,963,416	9,426,001	△ 11,389,417
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
退職給付引当金戻入益	0	2,500,000	△ 2,500,000
経常外収益計	0	2,500,000	△ 2,500,000
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	2,500,000	△ 2,500,000
当期一般正味財産増減額	△ 1,963,416	9,426,001	△ 11,389,417
一般正味財産期首残高	20,633,889	8,707,888	11,926,001
一般正味財産期末残高	18,670,473	20,633,889	△ 1,963,416
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	18,670,473	20,633,889	△ 1,963,416



経常外費用計	0			0				0			0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額				0				0			0
当期一般正味財産増減額	△ 1,963,416	0	0	△ 1,963,416	0	0	0	0	0	0	△ 1,963,416
一般正味財産期首残高	20,633,889			20,633,889				0	0		20,633,889
一般正味財産期末残高	18,670,473	0	0	18,670,473	0	0	0	0	0	0	18,670,473
II 指定正味財産増減の部											
当期指定正味財産増減額				0				0			0
指定正味財産期首残高	0			0				0			0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	18,670,473	0	0	18,670,473	0	0	0	0	0	0	18,670,473

# 貸借対照表

平成 31年 3 月 31 日 現在

(単位 円)

科目	前年度決算額	決算	差額	備考
<b>I. 資産の部</b>				
1. 流動資産				
普通預金	667,163	711,899	44,736	
定期預金	2,000,000	0	▲ 2,000,000	
流動資産合計	2,667,163	711,899	▲ 1,955,264	
2. 固定資産				
基本財産				
土地	4,052,000	4,052,000	0	
建物	2	2	0	
所蔵品	93,765	93,765	0	
特定資産				
所蔵品	13,258,000	13,258,000	0	
その他の固定資産				
備品	44	44	0	
建物付属設備	601,941	554,763	▲ 47,178	
固定資産合計	18,005,752	17,958,574	▲ 47,178	
資産合計	20,672,915	18,670,473	▲ 2,002,442	
<b>II. 負債の部</b>				
1. 流動負債				
預かり金	39,026	0	39,026	
流動負債合計	39,026	0	▲ 39,026	
2. 固定負債				
固定負債合計	0	0	0	
負債合計	39,026	0	▲ 39,026	
<b>III. 正味財産の部</b>				
1. 指定正味財産	0	0	0	
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)	
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)	
2. 一般正味財産	20,633,889	18,670,473	▲ 1,963,416	
(うち基本財産への充当額)	(4,145,767)	(4,145,767)	0	
(うち特定資産への充当額)	(13,258,000)	(13,258,000)	0	
正味財産合計	20,633,889	18,670,473	▲ 1,963,416	
負債及び正味財産合計	20,672,915	18,670,473	▲ 2,002,442	



# 財 産 目 録

平成31年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	現金	手元保管	運転資金としている。	158,178
	預金	普通預金 中国銀行倉敷駅前支店	運転資金としている。	526,513
		ゆうちょ銀行 振替口座	運転資金としている。	27,208
流動資産合計				711,899
(固定資産) 基本財産	土地	119.08㎡ 倉敷市中央一丁目3-13	公益目的保有財産であり、資料収集・展示等の事業施設に供している。	4,052,000
	建物	164.13㎡ 鉄筋3階建 倉敷市中央一丁目3-13	公益目的保有財産であり、資料収集・展示等の事業施設に供している。	1
		26.17㎡ 倉庫など 倉敷市中央一丁目3-13	公益目的保有財産であり、資料収集・展示等の管理施設に供している。	1
	所蔵品	縄文土器など84点	公益目的保有財産であり、展示事業に供している 不可欠特定財産である。	93,765
	特定資産 所蔵品	銅剣など 2,007点	公益目的保有財産であり、展示事業に供している。	13,258,000
	その他の 固定資産	備品	展示ケースなど44個	公益目的保有財産であり、展示事業に供している。
建物付属設備		倉敷市中央一丁目3-13 建物の電気設備工事	公益目的保有財産であり、資料収集・展示等の管理施設に供している。	554,763
固定資産合計				17,958,574
資産合計				18,670,473
(流動負債)				
流動負債合計				0
(固定負債)				
固定負債合計				0
負債合計				0
正味財産				18,670,473

## 公益目的保有財産の明細

財産種類別	公益認定前取得 不可欠特定財産	公益認定後取得 不可欠特定財産	その他の公益目的保有財産	使用事業
所蔵品	考古学資料84点 縄文時代資料65点 弥生時代資料5点 古墳時代資料12点 江戸時代資料1点 中国考古資料1点			公益目的事業
合計	93,765			

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法  
なし

(2) 固定資産の減価償却について  
法人税法に定める定率法又は旧定率法によっている。

(3) 引当金の計上基準  
期末要支給額により計上している。

(4) 消費税等の会計処理  
当課税期間は免税事業者である。

### 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
土地	4,052,000	0	0	4,052,000
建物	2	0	0	2
所蔵品	93,765	0	0	93,765
小計	4,145,767	0	0	4,145,767
特定資産				
所蔵品	13,258,000	0	0	13,258,000
小計	13,258,000	0	0	13,258,000
合 計	17,403,767	0	0	17,403,767

### 3. 基本財産及び特定財産の財源等の内訳

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
土地	4,052,000	0	4,052,000	0
建物	2	0	2	0
所蔵品	93,765	0	93,765	0
小計	4,145,767	0	4,145,767	0
特定資産				
所蔵品	13,258,000	0	13,258,000	0
小計	13,258,000	0	13,258,000	0
合 計	17,403,767	0	17,403,767	0

4. 担保資産の有無について  
該当無し。

### 5. 固定資産の取得価格、減価償却累計額、当期末残高について

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	2,404,000	2,403,998	2
備品	1,199,375	1,199,331	44
建物付属設備	704,160	149,397	554,763
合 計	4,307,535	3,752,726	554,809

6. 保証債務  
該当無し。

7. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益  
該当無し。

8. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残額  
該当無し。

### 9. その他

平成30年度の倉敷市まちづくり基金事業補助金は未入金のため、平成31年度へ計上する。